

## 東京湾における水質などの連続観測の実施について

平成22年6月30日

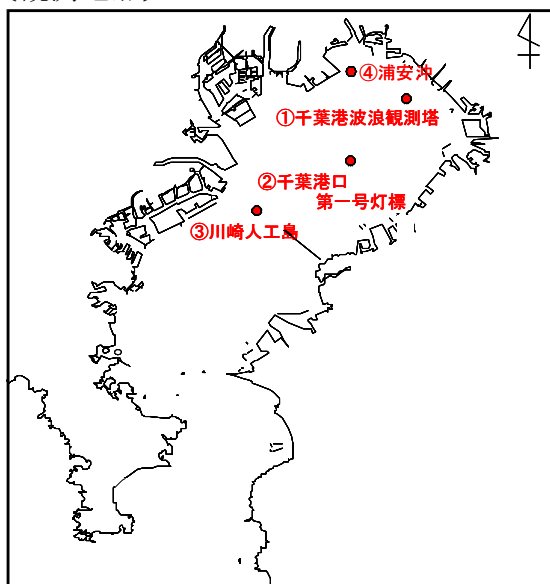
国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部

関東地方整備局は、人々の活動や過去の開発などにより失われた自然環境を回復させるため、東京湾の環境を改善する取り組みを進めています。

この一環として、東京湾内の4箇所に水質などの観測機器を設置し、平成22年4月1日より24時間365日連続して観測を行っています。これにより、例えば貧酸素水塊の発生から消滅までの動きをより細かく知ることができるようになります。

観測により得られたデータは公開し、東京湾の水質改善を進める取り組みに使用します。

### 〔観測地点〕



### 〔観測項目〕

水質：水温、塩分濃度、濁度、溶存酸素濃度、クロロフィルa濃度  
潮の流れ：流れの向き、流れの速さ  
気象：気温、風向、風速

### 〔観測頻度〕

毎正時に自動観測

### 〔浦安沖〕



- ・新たに檣を設置し、観測機器を設置。
- ・現地水深 - 6 m。
- ・海底上1 m程度から海面下まで1 m間隔で、毎日、毎正時に観測。